

キューバシリーズ 2009-2010 プレーオフ情報①

昨年11月1日に開幕したキューバシリーズ2009-2010シーズンのリーグ戦が2月24日に終了し、2月27日よりプレーオフが始まった。

プレーオフ準々決勝は、西地区が1位のサンクティスピリトゥス(L.グリエル監督-元阿部企業~いすゞ自動車)対4位のインドウストウリアレス(G.メサ監督-元ミキハウス、リナレス打撃コーチ-元中日)、2位で7シーズンぶりのプレーオフとなるシエンフエゴス 対 昨シーズン優勝の4位ハバナ。

東地区は、1位のビジャクララ(マルティン監督-元シダックス監督)対4位のサンティアゴデクーバ(パチェコ監督、キンデラン打撃コーチ-元シダックス)、2位となり初のプレーオフ進出となったグアンタナモ 対 シエゴデアビラで行われた。

結果は、インドウストウリアレス(4勝1敗)、ハバナ(4勝1敗)、ビジャクララ(4勝2敗)、シエゴデアビラ(4勝0敗)の4チームが準決勝に進出した。

準決勝は3月10日から19日にかけて、インドウストウリアレス 対 ハバナ、ビジャクララ 対 シエゴデアビラの組合せで行われる。

また、09-10シーズンリーグ戦の個人タイトルは、以下のとおりである。

<打撃>

- ・首位打者-デスパイネ(グランマ23歳) .404
 - *2位アブレウ(シエンフエゴス22歳) .399 3位H.ウルティア(ラストゥナス、E.ウルティア監督-元シダックスの息子22歳) .397
- ・最多安打-メンドーサ(サンクティスピリトゥス29歳) 134本
- ・本塁打-デスパイネ 31 *2位YL.グリエル、アブレウ 30本
- ・打点-YL.グリエル(サンクティスピリトゥス25歳) 105点
 - *2位デスパイネ 97

<投手>

- ・防御率-ペーニャ(シエゴデアビラ30歳) 2.14
- ・最多勝-ガルシア(シエゴデアビラ21歳) 11勝(4敗)
 - N.ゴンザレス(シエンフエゴス29歳) 11勝(4敗)
 - フォルチ(シエゴデアビラ29歳) 11勝(5敗)
 - Y.ゴンザレス(ハバナ29歳) 11勝(7敗)
- ・奪三振-ガルシア 142個(114回)

<トピックス>

- ・デスパイネが2シーズン連続2冠王(08-09 32本97点)
- ・2冠王が3シーズン連続(07-08 ベル 31本111点)
- ・史上初3名が本塁打30本を達成
- ・ベル(サンティアゴデクーバ)が自身2度目の20本塁打-20盗塁を達成(07-08 31本-25盗塁、09-10 20本-22盗塁)
- ・99-00シーズン以来首位打者を6回(5シーズン連続含む)獲得したO.ウルティア(ラストゥナス、E.ウルティア監督の従弟33歳)がシーズン直前に引退

以上